

令和 4年12月 1日

みやき町議会  
議長 岡 広 明 様

みやき町議会総務文教常任委員会  
委員長 目野 さ と み



## 総務文教常任委員会審査報告書

令和4年9月13日の第3回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和4年11月1日・4日・7日・11日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

### 付託議案

認定第1号 令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
について

### 記

#### 1. 採決の結果

認定第1号 令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

#### 2. 審査の結果及び所見

認定第1号 令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
について

##### 歳 入

- ① 一般会計における町税3税の滞納繰越分について、予算額22,033,000円、調定額54,684,662円で収入済額21,549,324円、徴収率39.41%であった。徴収強化の努力は評価するものの、町税3税の不納欠損が1,005,210円となっている。税負担の公平性から安易な不納欠損処理は極力避け、滞納者の対応を見極め法的措置も視野に徹底した徴収努力を望む。
- ② 令和3年度普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間が終了し、一本算定となった令和2年度から2年目である。今後も計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努められたし。

## 歳 出

- ① DX 推進については、データやデジタル技術の活用により、新たな価値の創出を目指す取り組みであり、自治体においてもこれまで各課で保有していたデータを相互に利活用することにより、住民サービスの向上や（職員の）業務効率化・高度化を図ることとなっている。これからは、デジタルを活用していかに行政課題の解決や自治体内部の業務プロセスを改善していくかが重要となると思われる。指導体制の確立、全職員の意識の統一を図るなど、組織が一丸となって自治体 DX の実現に努められたし。
- ② 小中学校トイレは、各家庭における洋式トイレの普及状況、あるいはバリアフリー化、防災機能の強化などの観点からも、今後はトイレの洋式化が進められるものと考えている。しかしながら、駅や高速道路のトイレなど公共施設においても完全洋式化されず、和式トイレが残されているなど社会に対応するための教育上の観点から、一部は和式トイレを残す必要がある。また、衛生面から便座に触れる洋式を望まない児童生徒もいることを踏まえて、喫緊の課題である学校施設老朽化対策とともに、トイレ改修も含めた教育環境の改善に努められたし。
- ③ 文部科学省の GIGA スクール構想は、児童生徒一人一台学習者用端末を持ち、十分に活用できる学習環境の実現を目指すこととなっている。本町立小中学校においても、学習者用端末整備事業の推進により、児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持つこととなった。端末を児童生徒の学習向上に役立てるには、タブレット端末の活用指導力向上のための研修を充実させ、教職員の指導力のスキルアップが望まれる。また、通信障害や通信速度が遅いなど新たな課題が発生した際、早急に対応できるように、更なる校内 LAN・ネットワーク整備、管理体制の充実を図られたし。
- ④ まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員設置地区は、町内全 57 地区のなか 43 地区で活動中。各地区においては、核家族化の進行や新規転入家族の増加などにより、従来の地区生活の慣習が希薄化している。町内、各地区における親密な人間関係を取り戻すため、女性パワーを結集したこの事業を全地区での実施を望む。また、事業を担う推進員相互の連携策の構築が望まれる。